

教育フォーラム

21世紀の授業を考える

2011

情報化や国際化が急速に進展する21世紀の社会においては、学校教育や地域社会もたえず変化しています。教育には基礎的・基本的な知識・技能を活用し課題を解決する能力の育成が求められています。2008年からスタートして4回目となる「教育フォーラム2011」では、今話題の電子黒板やデジタル教科書の活用を含めて、情報化が進む学校教育におけるこれからの授業について考えていきます。

2011年1月29日(土)
13:00~17:20(開場12:00)
東京学芸大学にて
(メイン会場：中央講義棟3F C303)
参加無料

プログラム

第1部 13:00~14:15

●基調講演

「いま、本当の情報化について話そう」

新井紀子氏 国立情報学研究所 教授/社会共有知研究センター長

「児童生徒一人一台の情報端末による教育の本格展開」が検討されています。ICTに振り回されずに、そして恐れずに使いこなすには、ICTが得意なこと、不得意なことを見極め、授業のどのポイントで何を目標に据えて使うかを判断する眼力が必要になるでしょう。あるべき本当の情報化の姿について一緒に考えてみませんか。

第2部 14:25~16:10

●授業実践報告

① 児童の地域愛を育む教科横断型の単元づくり

「表現しよう! 伝えよう!」

日本の伝統『ソーレ、祭りだ!』

内山直子氏 小平市立小平第十小学校 教諭

コメンテーター 加藤富美子氏(東京学芸大学 音楽科教育学分野教授)

② 児童の主体的な活動を促す単元づくり

「めざせ! エコ社会!」

一世の中に役立つ車をつくろう」

相沢陽子氏 小金井市立本町小学校 教諭

コメンテーター 上野和彦氏(東京学芸大学 社会科地理学分野 特任教授)

③ 児童の発話を促す電子黒板の積極活用方法

「Let's count!」

一小学校英語の実践例から」

岡澤永一氏 私立暁星小学校 教諭(第3回「マルチメディアコンテンツ」国際フォーラム日本代表)

コメンテーター 永井淳子氏(東京学芸大学附属世田谷小学校(英語)非常勤講師)

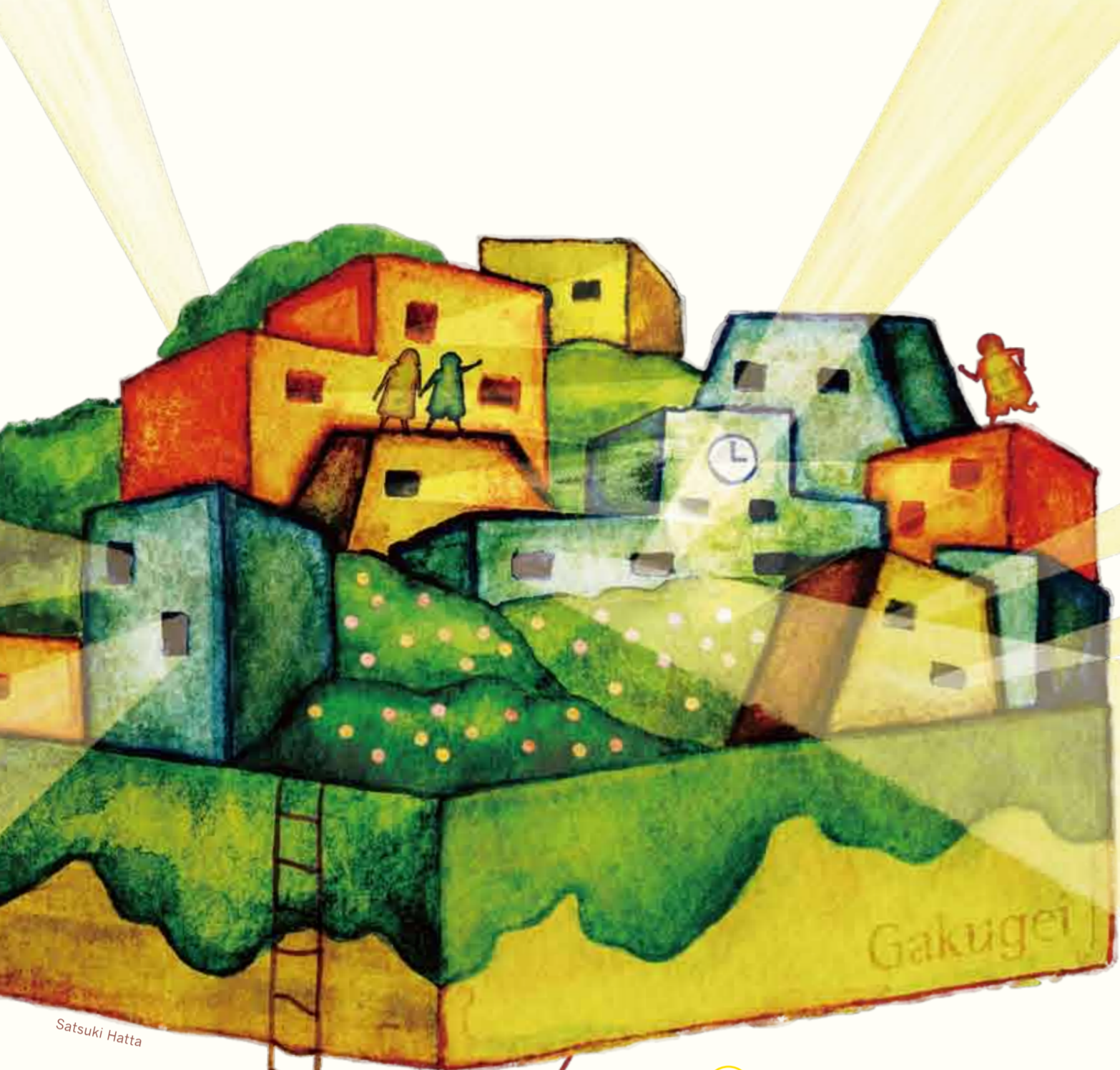
第3部 16:20~17:20

●ワークショップ

話題のIT機器について考える

「電子黒板とデジタル教科書」

(ワークショップ会場N304・N305)



Satsuki Hatta

【主催】 東京学芸大学・3市連携IT活用コンソーシアム
【後援】 小金井市教育委員会、小平市教育委員会、国分寺市教育委員会
【協賛】 インテル株式会社

●対象：小・中・高の教員、大学生、教育関係者など

●定員：200名

●参加申込：事前申込をお願いします。(当日の参加も可能)

参加申し込み

「教育フォーラム2011参加希望」と明記のうえ、「学校名(所属機関名)」と「お名前」を教育フォーラム2011事務局 forum2011@mc.u-gakugei.ac.jp宛にメール送信してください。

